

## 平成 19 年度 12 月補正予算の概要

## 1 総括

現在の社会経済情勢を踏まえ、厳しい財政環境の下、緊急かつ不可欠な事業に限定して補正予算を編成した。

## 2 補正予算の規模

一般会計	4 8 億 5 , 0 6 8 万 5 千円
（補正後累計）	1 兆 7 , 1 8 0 億 3 , 9 7 4 万 1 千円）
特別会計（流域下水道事業）	5 億 4 , 0 0 0 万円
企業会計（病院事業、工業用水道事業、水道用水供給事業）	3 2 1 億 4 , 2 5 8 万円

## 3 主な内容（特に記載のないものは一般会計の内容）

障害者福祉施設の就労支援機能の強化	3 , 8 3 9 万 2 千円
・ 障害者施設が就労支援のために行う設備整備に要する経費の助成	
医療を支える人材の養成・確保	6 , 7 6 8 万 2 千円
・ 歯科衛生士養成所等や看護師宿舎の整備に要する経費の助成	
高金利県債の繰上償還	3 6 7 億 1 , 3 1 9 万 1 千円(5 会計)
・ 高金利で借り入れていた公的資金の繰上償還（補償金免除）	
指定管理者による施設の管理に要する経費	< 債務負担行為の設定 >

## 4 財源（一般会計）

・ 国庫支出金	1 億 6 0 7 万 4 千円
・ 繰越金	7 億 2 , 4 6 1 万 1 千円
・ 県債	4 0 億 2 , 0 0 0 万円